

修士課程

1. 履修上の注意

(1) 修了所要単位

英文学専攻専門科目から 20 単位以上修得したうえで、合計 30 単位以上修得する必要があります。他専攻科目の履修単位制限はせず、修了所要単位に含めることができます。

なお、次の科目は、それぞれ 2 単位を上限とし、修了所要単位に含めることができます。

Academic English (Effective Writing) A

Academic English (Effective Writing) B

Academic English (Oral Presentation) A

Academic English (Oral Presentation) B

履修区分	修了所要単位
英文学専攻専門科目	20 単位以上
他専攻科目	
合計	30 単位以上

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①原則必修科目

2010 年度入学者より、修士課程においては以下の科目が原則として必修となっています。

文学系の院生の場合：「文学方法論 A」および「文学方法論 B」

言語系の院生の場合：「言語科学方法論 A」および「言語科学方法論 B」

②外国語科目

人文科学研究科の外国語科目群のうち、「Academic English (Effective Writing) A」「Academic English (Effective Writing) B」「Academic English (Oral Presentation) A」「Academic English (Oral Presentation) B」の 4 科目（各 2 単位いずれも教職課程認定科目）を英文学専攻の主催科目として 2016 年度より新設しました。他の諸語や留学生のための「日本語」を含めて、人文科学研究科共通ページの「1. 外国語科目の履修について」を参照してください。

(3) セメスター制

2010 年度より、英文学専攻のすべての科目が半期 2 単位となりました。

また、半期単位での休学が可能となりました（学則第 38 条の 2）。

(4) 履修アドバイザー

指導教授が未決定の院生には「履修アドバイザー」がつきます。

詳しくは新入生オリエンテーションで説明します。

(5) 英文学会研究発表・中間発表会

毎年秋に開催される法政大学英文学会において、大学院英文学専攻の学生は研究発表もしくは中間発表を全員がおこなうことになっています。開催日時等については 7 月に通知します。

2. 授業科目担当者一覧

【連続】：前年度までに履修して単位を修得した科目を今年度もう一度履修すること。

【重複】：同じ年度内に、同じ名前の科目を複数履修すること。

【他専攻】：他専攻の学生が履修可能な科目。

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
英文学特殊研究第一 (British Fiction) A	丹 治 愛	2	○		○	
英文学特殊研究第一 (British Fiction) B	丹 治 愛	2	○		○	
米文学特殊研究第一 (文学史) A	利根川 真 紀	2	○		○	
米文学特殊研究第一 (文学史) B	利根川 真 紀	2	○		○	
米文学特殊研究第二 (小説論) A	小 島 尚 人	2	○		○	
米文学特殊研究第二 (小説論) B	小 島 尚 人	2	○		○	
英米文学演習第二 (American Fiction) A	宮 川 雅	2	○		○	
英米文学演習第二 (American Fiction) B	宮 川 雅	2	○		○	
英米文学演習第三 (British Fiction) A	丹 治 愛	2	○		○	
英米文学演習第三 (British Fiction) B	丹 治 愛	2	○		○	
英語学演習 (英語史・言語変化理論) A	大 沢 ふよう	2	○		○	
英語学演習 (英語史・言語変化理論) B	大 沢 ふよう	2	○		○	
英語学特殊研究第一 (英文法・文体論・語用論) A	椎 名 美 智	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習Ⅰ
英語学特殊研究第一 (英文法・文体論・語用論) B	椎 名 美 智	2	○		○	国際日本学と合同：国際日本学演習Ⅱ
英語学特殊研究第二 (英語リーディングの科学) A	濱 田 彰	2	○		○	
英語学特殊研究第二 (英語リーディングの科学) B	濱 田 彰	2	○		○	
言語学特殊研究 (理論言語学・認知科学) A	石 川 潔	2	○		○	
言語学特殊研究 (理論言語学・認知科学) B	石 川 潔	2	○		○	
英語教育学研究 A	印 南 洋	2	○		○	
英語教育学研究 B	印 南 洋	2	○		○	
英語発音法 A	高 橋 豊 美	2			○	国際日本学と合同：英語発音法Ⅰ 継続履修不可
英語発音法 B	高 橋 豊 美	2			○	国際日本学と合同：英語発音法Ⅱ 継続履修不可
英語表現演習 A	ニアル・ムルター	2	○		○	
英語表現演習 B	ニアル・ムルター	2	○		○	
Fiction 演習Ⅰ A	宮 川 雅	2	○		○	
Fiction 演習Ⅰ B	宮 川 雅	2	○		○	

授業科目	担当教員名	単位	連続	重複	他専攻	備考
文学方法論 A	宮 川 雅	2	○		○	
文学方法論 B	宮 川 雅	2	○		○	
英語音声・応用研究 A	田 嶋 圭 一	2	○		○	
英語音声・応用研究 B	田 嶋 圭 一	2	○		○	
理論言語学・認知科学 A	ブライアン・ウィスナー	2	○		○	
応用言語学・理論研究 A	熊 澤 孝 昭	2	○		○	
応用言語学・理論研究 B	熊 澤 孝 昭	2	○		○	
言語科学方法論 A	石 川 潔	2	○		○	国際日本学と合同：行動科学方法論 I
言語科学方法論 B	ブライアン・ウィスナー	2	○		○	
音声言語科学特論	田 嶋 圭 一	2	○		○	心理学専攻と合同
音声言語科学演習	田 嶋 圭 一	2	○		○	心理学専攻と合同
比較文学研究 A	松 枝 佳 奈	2	○		○	国際日本学と合同：西欧比較文学 I
比較文学研究 B	松 枝 佳 奈	2	○		○	国際日本学と合同：西欧比較文学 II
Academic English (Effective Writing) A	安 部 義 治	2	○		○	ただし、修了所要単位にはそれぞれ 2 単位を上限とし、含めることができる
Academic English (Effective Writing) B	安 部 義 治	2	○		○	
Academic English (Oral Presentation) A	安 部 義 治	2	○		○	
Academic English (Oral Presentation) B	安 部 義 治	2	○		○	

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2020 年度休講です。

3. 講義概要 (シラバス)

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>

博士後期課程

1. 履修上の注意

人文科学研究科英文学専攻では、2017年度より、博士後期課程においてコースワークおよび科目の単位制を導入しました。これに伴い、2017年度以降入学者と2016年度以前入学者では修了要件が異なりますので、ご注意ください。

【2017年度以降入学者】

(1) 修了要件

課程修了には、3年以上在学し、以下の修了所要単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。

履修区分	修了所要単位	備考
必修科目	12 単位	履修にあたっては、下記「(2) カリキュラムおよび履修上の指示」を参照のこと。
選択必修科目	8 単位以上	
自由科目	修了要件外	
合計	20 単位以上	

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①必修科目の履修について

科目名	単位	履修上の指示
英米文学特殊演習 I A	2	指導教員が担当する科目を履修し、修了所要単位を満たすこと。(修了所要単位に含めることができるのは12単位まで)
英米文学特殊演習 I B	2	
言語学特殊演習 I A	2	
言語学特殊演習 I B	2	

②選択必修科目の履修について

選択必修科目は原則として指導教員担当以外の科目から合計8単位以上履修してください。なお、同一科目は一度しか履修できません。

文学系の学生は1年次に「文学方法論特講A・B」を、言語系の学生は1年次に「言語科学方法論特講A・B」を原則として履修すること(登録必修)。

修士課程との合同授業です。下表を参照のこと。

科目名	合同科目名	単位
文学方法論特講 A	修士：文学方法論 A	2
文学方法論特講 B	修士：文学方法論 B	2
言語科学方法論特講 A	修士：言語科学方法論 A	2
言語科学方法論特講 B	修士：言語科学方法論 B	2
英米文学特講 I A	修士：英文学特殊研究第一 A	2
英米文学特講 I B	修士：英文学特殊研究第一 B	2
英米文学特講 II A	修士：英米文学演習第三 A	2
英米文学特講 II B	修士：英米文学演習第三 B	2
英米文学特講 III A	修士：米文学特殊研究第一 A	2
英米文学特講 III B	修士：米文学特殊研究第一 B	2
英米文学特講 IV A	修士：英米文学演習第二 A	2
英米文学特講 IV B	修士：英米文学演習第二 B	2
英米文学特講 V A	修士：比較文学研究 A	2
英米文学特講 V B	修士：比較文学研究 B	2

科目名	合同科目名	単位
言語科学特講Ⅰ A	修士：英語学特殊研究第一 A	2
言語科学特講Ⅰ B	修士：英語学特殊研究第一 B	2
言語科学特講Ⅱ A	修士：英語学演習 A	2
言語科学特講Ⅱ B	修士：英語学演習 B	2
言語科学特講Ⅲ A	修士：言語学特殊研究 A	2
言語科学特講Ⅲ B	修士：言語学特殊研究 B	2
言語科学特講Ⅳ A	修士：言語学演習 A	2
言語科学特講Ⅳ B	修士：言語学演習 B	2
言語科学特講Ⅴ A	修士：理論言語学・認知科学 A	2
言語科学特講Ⅴ B	修士：理論言語学・認知科学 B	2

③自由科目の履修について

人文科学研究科他専攻の博士後期課程設置科目及び修士課程設置科目は修了要件には含まれませんが、自由科目として履修することができます。

【2016 年度以前入学者】

(1) 修了要件

2017 年度以降も修了要件に変更はありません。課程修了には、3 年以上在学し、論文指導科目を計 6 科目以上修得しかつ必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査ならびに最終試験に合格しなければなりません。

(2) カリキュラムおよび履修上の指示

①論文指導科目の履修について

2016 年度まで開講していた論文指導科目は、2017 年度以降は開講しません。以下の表に従って履修してください。たとえば、1 年次に指導教員の開講する「英文学特殊研究Ⅰ A・B」を修得済みの方は、2 年次以降指導教員の開講する「英文学特殊演習Ⅰ A・B」または「言語学特殊演習Ⅰ A・B」を履修し、修了要件を満たしてください。

なお、2017 年度より単位制を導入していますが、2016 年度以前入学者については、単位数による修了要件の計算はいたしません。

◀ (旧) 2016 年度までの開講科目 ▶ ※廃止科目

履修区分	単位
英文学特殊研究Ⅰ A	—
英文学特殊研究Ⅰ B	—
英文学特殊研究Ⅱ A	—
英文学特殊研究Ⅱ B	—
英文学特研演習 A	—
英文学特研演習 B	—
英文学特殊講義 A	—
英文学特殊講義 B	—
英文学特講演習 A	—
英文学特講演習 B	—

◀ (新) 2017 年度以降の開講科目 ▶ ※新設科目

履修区分	単位
英米文学特殊演習Ⅰ A	2
英米文学特殊演習Ⅰ B	2
言語学特殊演習Ⅰ A	2
言語学特殊演習Ⅰ B	2

② 2017 年度新設科目の履修について

修了要件外の科目として、以下の科目を履修することができます。同一科目は一度しか履修できません。なお、これらの科目は修士課程と合同授業です。

科目名	合同科目名	単位
文学方法論特講 A	修士：文学方法論 A	2
文学方法論特講 B	修士：文学方法論 B	2
言語科学方法論特講 A	修士：言語科学方法論 A	2
言語科学方法論特講 B	修士：言語科学方法論 B	2
英米文学特講 I A	修士：英文学特殊研究第一 A	2
英米文学特講 I B	修士：英文学特殊研究第一 B	2
英米文学特講 II A	修士：英米文学演習第三 A	2
英米文学特講 II B	修士：英米文学演習第三 B	2
英米文学特講 III A	修士：米文学特殊研究第一 A	2
英米文学特講 III B	修士：米文学特殊研究第一 B	2
英米文学特講 IV A	修士：英米文学演習第二 A	2
英米文学特講 IV B	修士：英米文学演習第二 B	2
英米文学特講 V A	修士：比較文学研究 A	2
英米文学特講 V B	修士：比較文学研究 B	2
言語科学特講 I A	修士：英語学特殊研究第一 A	2
言語科学特講 I B	修士：英語学特殊研究第一 B	2
言語科学特講 II A	修士：英語学演習 A	2
言語科学特講 II B	修士：英語学演習 B	2
言語科学特講 III A	修士：言語学特殊研究 A	2
言語科学特講 III B	修士：言語学特殊研究 B	2
言語科学特講 IV A	修士：言語学演習 A	2
言語科学特講 IV B	修士：言語学演習 B	2
言語科学特講 V A	修士：理論言語学・認知科学 A	2
言語科学特講 V B	修士：理論言語学・認知科学 B	2

③ 修士課程設置科目の履修について

修士課程設置科目は修了要件には含まれませんが、自由に履修することができます。他専攻が設置する修士課程設置科目についても同様です。

2. 授業科目担当者一覧

授業科目	担当教員名	単位	備考
英米文学特殊演習 I A	指 導 教 員	2	
英米文学特殊演習 I A	指 導 教 員	2	
言語学特殊演習 I A	指 導 教 員	2	
言語学特殊演習 I B	指 導 教 員	2	
文学方法論特講 A	宮 川 雅	2	修士・博士後期合同
文学方法論特講 B	宮 川 雅	2	修士・博士後期合同

授業科目	担当教員名	単位	備考
言語科学方法論特講 A	石川 潔	2	修士・博士後期合同
言語科学方法論特講 B	ブライアン・ウィスナー	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 I A	丹治 愛	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 I B	丹治 愛	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 II A	丹治 愛	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 II B	丹治 愛	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 III A	利根川 真紀	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 III B	利根川 真紀	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 IV A	宮川 雅	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 IV B	宮川 雅	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 V A	松枝 桂奈	2	修士・博士後期合同
英米文学特講 V B	松枝 桂奈	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 I A	椎名 美智	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 I B	椎名 美智	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 II A	大沢 ふよう	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 II B	大沢 ふよう	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 III A	石川 潔	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 III B	石川 潔	2	修士・博士後期合同
言語科学特講 V A	ブライアン・ウィスナー	2	修士・博士後期合同

※法政大学大学院学則の授業科目一覧表に記載のある科目で、上記一覧表に記載のない科目は、2020年度休講です。

3. 講義概要 (シラバス)

授業科目の講義概要および教員の主要研究業績については、Web シラバスを参照してください。

Web シラバス URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/>